

今年の夏は安全にバーベキューをしましょう

天然ガスやプロパンガス式バーベキューセットは大変便利ですが、取り扱いには注意が必要です。燃料用ガス、火種、空気の組み合わせは爆発事故への最短コースです。ガスを燃料とするバーベキューセットを誤った方法で使用したり、手入れを怠るとセットの上部を爆発により吹き飛ばす恐れがあります。

危険なことはしないで下さい。危険なバーベキューは、皆さんの夏の楽しみを台無しにします。バーベキューセットを初めて使う前に、時間をかけて取扱説明書を注意深く読みます。そして、次に述べる安全についての助言に従って下さい。

- 蓋をしたままで、ガス式バーベキューセットに決して点火しない事。セットの内側に充満したガスは、簡単に火が着き、セットの爆発の原因になります。バルブを開けて、ガスが流れたらすぐに、バーベキューセットを必ず点火して下さい。バーベキューセットが点火しなかったり、火が消えたら、バルブを閉じて、バーベキューセットの蓋は開けたままにしておいて下さい。5分後に再度、点火して下さい。
- 火の着いている間は、バーベキューセットを動かさないで下さい。バーベキューが終わったら、まず、ガスボンベの元栓を閉め、セットの火力調整バルブを閉めて下さい。こうすれば、セットの配管の中のガスが全て燃え尽きてなくなります。
- 皆さんが、天然ガス、プロパン、電気、又は豆炭式の、いかなるバーベキューセットを使っているにしても、だぶついた服を着るのは止めて下さい。耐火性の手袋や柄の長い調理器具を使って下さい。万一引火した時の為に消火用の水を常に用意しておきましょう。緊急の際には、砂も消火に有効です。
- プロパン式のバーベキューセットと予備のガスボンベは、屋外の日陰に保管しておきましょう。バーベキューセットと予備のボンベは、車内や建物の中には絶対に置きっ放しにしないで下さい。漏れ出したプロパンガスは空気よりも重く、下水や窪地などに溜まります。もし、火花や炎にさらされれば、蓄積されたガスは、ものすごい爆発の原因となります。
- 車庫や物置等閉鎖空間でバーベキューをしないで下さい。窓や換気のないような場所で、プロパン式のバーベキューセットを使うと、致命的な一酸化炭素が発生し危険です。
- プロパンガスボンベを運ぶときには、真っ直ぐに立て、ガスバルブには石油協会安全保護プラグ(販売店で入手可能)を装着します。ボンベを車で運搬する場合は十分に換気されている状態を維持します。ボンベ本体の塗装は出荷状態を維持し改造や塗装はしない。濃淡色に塗ると、熱を余計に吸収し過熱する可能性があるため絶対に塗装しない。



夏の伝統行事であるバーベキューを安全に行って下さい。